

Contents

■特集「広報読者アンケート」	2～6P
■文芸会館、行政相談、固定資産税	7P
■市有地売却、窓口サービス	8P
■防犯、振り込め詐欺、犯罪被害者支援	9P
■市職員の給与・勤務条件	10・11P
■まちの話題、ぴーぶる(小川伸也選手)	12・13P
■ごみ袋有料化、レジ袋減量、消費生活	14P
■幼稚園・認定子ども園入園児募集	15P
■高齢者・幼児インフルエンザ予防	16P
■お元気ですか(医薬分業のその後)	17P
■栄養改善、処方箋、国民年金	18P
■人権(は～とふるフェスタ)	19P
■パソコン講習、かえる講座、新成人の集い	20P
■長浜城・曳山博物館「特別展」、スポーツ	21P
■インフォメーション	22・23P
■裏表紙 スポレク滋賀2008	24P

今月の表紙

田村町の学童保育施設「チャイルドハウス児童センター」に通う小学生が、高橋町の農園で行った「イチジクのもぎ取り体験」。

食の安全が大きな問題となっている中、「子どもたちに新鮮で安全なものを食べさせてあげたい」という児童センターのみなさんやイチジク農家の野本とみさんの思いが、食育や地産地消を推進する県や市の仲立ちにより、今年初めて実を結んだ取組です。

子どもたちは、「これ採ってもええか」と尋ねながら、次々と収穫し、もぎ取ったイチジクを「中が甘くておいしいね」と言ってその場で食べていました。

旬に食べる。一番おいしい時期に食べることは最高の贅沢ですね。

今年も11月1日と2日に「ふれあい長浜農林水産まつり」が神照運動公園で開催されます。地元で採れたいろいろな農産物などが販売されますので、その機会に「旬の味」「地域の味」をぜひご賞味ください。

特集

広報きゃんせ長浜

読者アンケート



広報とはキャッチボールのようなもの

一方的にボールを投げているだけでは

うまく受け取ってもらえない・・・

しっかりとコミュニケーションが取れる

理想のキャッチボールを求めて。



あなたの **声** をお聴かせください



平

成18年2月、1市2町の合併と同時に産声をあげた「広報きゃんせ長浜」は、今月号で33回目の発行になります。

市では、「広報きゃんせ長浜」はもちろんのこと、ホームページや市の広報番組(ケーブルテレビ)、ラジオなどを使って広報活動を行っています。ですが、みなさんにどれくらい情報が行き渡っているのか、不安に感じることがあります。

一方的な広報ではなく、様々な年代の人が情報を入手しやすい広報活動、親しまれ信頼される広報活動をするためには、さまざまな広報媒体を効果的に使

うことが必要で、その方法などに工夫を重ねていかなければなりません。

今後の広報活動の「ヒント」を見つけるには机の上であれこれ考えるよりも、みなさんからいろいろな意見をお聴きすることが、より良い広報活動への正道であると考えました。

今回の特集では、市の広報活動の現状をお伝えし、みなさまが日ごろ感じておられる思いをアンケート形式でお聴きすることで、「市の広報」の今後のあり方を考えていきたいと思います。みなさまのご協力をお願いします。

アンケートにご協力を

お願いします。

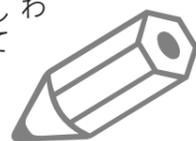
アンケート方法は次のとおりです。

- ①4ページのアンケート項目をご覧ください。
- ②5ページの回答用紙にご意見を記入してください。
- ③すべて記入していただいた後、回答紙(5ページ)を切り取り、セロハンテープ

などで貼りあわせ封筒の形にしてください。

- ④切手を貼らずにそのままポストに投函してください。差出の有効期間は10月31日(金)までです。

※ファックスを利用される場合は、企画調整課(FAX③4111)へ送信してください。



市の広報活動の現状

広報紙

<現状>月2回(1日・15日)発行、外国語(ポルトガル語・スペイン語)版の発行、ボランティアグループによる声の広報(協力:さゆらぎ会)・点字の広報(協力:ともしび会)の発行。

<特徴>自治会を経由し、多くのみなさまの協力で市内のほとんどの世帯に届けられている。紙媒体なので繰り返し見ることができる。

<欠点>紙面に限られているので、すべての情報を掲載することができない。



ホームページ

<現状>広報紙などでお知らせできなかった詳しい内容を掲載。随時更新中。[10月6日リニューアル予定]

<特徴>スペースの制限がほとんどないため、詳しい内容を掲載することができる。24時間休むことなく同じ情報を提供できる。

<欠点>パソコンがない、インターネットに接続できない環境の人は見ることができない。



市の広報番組

<現状>動画放送15分・文字放送15分を組み合わせた30分の番組を24時間繰り返し放送。動画放送の内容の更新は毎週金曜日。

<特徴>行政情報や身近なまちの話題を迅速に映像で提供することができる。文字放送は、リアルタイムに更新可能。

<欠点>ZTV(ケーブルテレビ)の加入者でないと見ることができない。利用料がかかる。



ラジオ・テレビ放送

<現状>●ラジオ放送: K B S 京都『長浜市だより毎週月曜日17:23・金曜日14:45 3分間』『キャッチアップ長浜 毎週水曜日16:10頃 5分間』、FM滋賀『インフォメーション長浜第2・4木曜日8:40 3分間』●テレビ放送: B B C 『キラリ長浜 年2回 15分間』『市長新春放談 年1回10分間』

<特徴>瞬時に情報発信でき、災害時などには大きな役割を果たす。

<欠点>自分の好きな時間に情報を得ることができる媒体とは違い、放送時間が合わない(聞かれない)ことができない。

